

改革への本気度 が見えぬ門川市長 破産会社の社長 の自覚はある？



特集 2月議会・前半戦
& 代表質疑

京都市内のワクチン接種の目処は？
大型工事契約は賛否分かれる結果に

すがや浩平

京都市議会議員事務所

市政に関するご意見・ご要望をお待ちしております。

日本維新の会への入党を希望する。 選挙(立候補)に興味がある。 ポスター掲示を許可する。

お名前	フリガナ	ご連絡先	() -
ご住所	〒		

※ ご記入いただいた個人情報は、ご連絡以外の目的では使用いたしません。

FAX	1 上記に記入し、キリトリ線で切る	2 右記番号までFAXする	3 後日ご連絡させていただきます	Fax 075-493-6564
Email	1 QRコードを読み取るかメールアドレスを入力する	2 項目を記入し、送信する	3 後日ご返信させていただきます	Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp

※ 上記の枠内にご記入のうえ、写真に撮ったものをメールに添付し送信いただいても大丈夫です。





日本維新の会

党員・候補者募集

日本維新の会では、党の綱領にご賛同いただき入党して下さる方と立候補者を募集しています。入党には年額2千円の党費と審査が、立候補には公募申請がそれぞれ必要となります。詳しくは「京都維新の会」ウェブサイトにてご確認ください。 <http://kyoto-ishin.jp/>



▲ポスター(A2サイズ)

毎月第2土曜日に議会報告会を行なっています。

私、京都市議会議員の菅谷浩平は、毎月定例の議会報告会を下記の通り開催しております。是非ともお誘い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。皆さまからのご意見・ご要望をお待ちしております。

[日時] 毎月第2土曜日夕方5時～6時 [場所] 菅谷浩平 京都市議会議員事務所

ポスター掲示ご協力をお願い (ポスターサイズ タテ594mm×ヨコ420mm)

「菅谷浩平 議会報告会」のポスター設置場所の提供にご協力いただける方を募集しています。

著作権法上、本紙掲載の写真、図、文章及びデザインの無断転載、借用、複製は禁じられております。

01 京都市2月議会

初の1兆円超えとなる 大型予算案が審議入り

京都市2月議会が2月17日に開会した。会期は3月26日まで38日間の予定。17日の本会議で京都市は、2021年度一般会計当初予算案など計82議案を議会に提出した。

新年度の当初予算案は一般会計の総額で、過去最大の1兆円超となる1兆5億円。そのうち不足する財源額236億円は、借金返済のために積み立てた基金の取り崩しや新たな市債の発行などで賄う内容となっている。

2月25日に開かれた本会議では、門川京都市長らに対し、日本維新の会京都市議団を代表して、新年度当初予算案について質疑をおこなった。わたしの代表質疑の主な内容は以下の通り。

02 2月25日 本会議・代表質疑

橋下徹・元大阪府知事の財政再建策などを例に市財政の立て直しを提言！ 外出自粛を呼びかけていたのではないかと協力する市民に対し市の反応は…

▽市の新年度予算案では、不足する財源額236億円のうち、過去最大の181億円を基金から取り崩そうとしている。借金返済のために積み立てた公債償還基金の取り崩し累計額は823億円にもなる。市は今後も取り崩しからの脱却を明言していない。2008年に大阪府知事に就任した橋下徹氏は、職員に対して破産会社の従業員であるという認識を持つようにと訴えかけ、大阪府の財政を立て直した。せめて門川市長も取り崩しをやめ、残りの任期で基金の復元に着手すべきではないかとの問いに、門川市長は「可能な限り早期に基金の計画外の取り崩しからの脱却に向けた道筋を示してまいります」と明言を避けた。

▽2021年度から3年間、市は職員給与をカットするが、対象となるのは本給のみ。市長や管理職などの手当については見直しが一措おこなわれない。京都市は北海道夕張市のような財政破綻の恐れがある。数千万円にもなる退職手当や毎月の地域手当などは市長みずから廃止すべきではないかとの問いに、「一般的な制度と認識しており、見直すことは予定していない」と答弁してみせた。



▲2月25日の代表質疑

▽二度目の緊急事態宣言中、市は夜8時以降に限らず不要不急の外出を控えるよう市民に求めた。医療体制もひっ迫するなか、野球場のグラウンド使用など市施設の利用を見送ろうとした市民らに対し、キャンセルは自由だが使用料はいただくとの対応を市はしている。自治体の求めに応じようとする市民に対し、このような対応は見直すべきではないかとの問いに、「開館時間帯は感染防止に十分配慮のうえ、施設利用をお願いしたい」と意味不明な答弁が返ってきた。▽そのほか、市営墓地管理料の滞納問題、中京区の万華鏡ミュージアムや東京・丸の内内の東京事務所など市施設のあり方の見直しなどについても質疑をしました。

京都市内のワクチン接種の目処は？ 大型工事契約は賛否分かれる結果に

ワクチン接種の補正予算案は全会一致で即日可決 市芸大移転の大型工事契約は賛成38・反対27

2月17日の本会議では、新型コロナウイルスのワクチン接種にかかる事業費9・28億円の補正予算案が全会一致で即日可決され、市は現在もワクチン接種の体制構築に向け取り組んでいる。

2月25日の代表質疑では、ワクチンの開発責任者の言葉を引用し、今年の冬までに市内で集団免疫を獲得できるのか質問したところ、市からは一切の答弁がなかったが、市に住民票のない大学生などに関する質問には、届け出をおこなえば市内での接種を可能にするとの答弁があった。

一方で、京都駅東部の崇仁地域に京都市立芸術大学の移転整備を進めるための工事契約の議案に対しては、2月25日に開かれた本会議で各会派の対応が分かれた。



▲現在の沓掛キャンパスと移転整備後の新キャンパス

京都市は財政難のさなか、総事業費269億円をかけ、2023年度中の大学の移転・開校を目指しており、自民党(21名)、公明党(10名)、民主・市民フォーラム(立憲・国民ほか6名)、無所属議員1名が賛成をした。残る共産党(18名)、京都党(5名)、日本維新の会(4名)が反対をしたが、議案は賛成多数で可決した。コロナ禍で市税収が減るなか、市芸大の移転は立ち止まって考える必要があったのではないかと。

京都市議会議員・北区

菅谷 浩平 (34)

すがやこうへい



所属政党/日本維新の会
党の役職/京都府総支部幹事長
地域活動/消防団・少年補導・子ども見守り隊ほか

1986年に京都府京丹後市網野町で生まれる。京都府立網野高校、明治大学法学部を卒業後、大和証券株式会社で営業マンとして働く。2015年に28歳で京都市議選に北区から立候補し初当選。公約に掲げた議員報酬30%カットは自主的に実行中。

編集後記

Editor's note

京都市による財政破綻回避のための改革の本気度が見えてこない。門川市長の任期は残り3年だが、京都市は果たして財政再建できるのか。それもせずに任期満了を迎えて退任など無責任すぎる。市長が退職手当を受け取ることも納得がいかない。京都市長の退職手当は内閣総理大臣よりも高額で、総理大臣が約4百万円(在職期間4年で計算)なのに対し、市長は1期4年で約3千4百万円もの退職手当を受け取る。門川市長は現在4期目に突入しており、任期満了時には累計で約1億4千万円を受け取る計算だが、おそらく門川市長には自身が破産寸前の会社の社長という自覚がないだろう。

菅谷浩平 京都市議会議員事務所

〒603-8232 京都市北区紫野東野町20-1
Tel 075-493-6564
Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp



www.sugayakohei.com



@sugayakohei



facebook.com/sugayakohei



@sugayakohei